

5 展開例

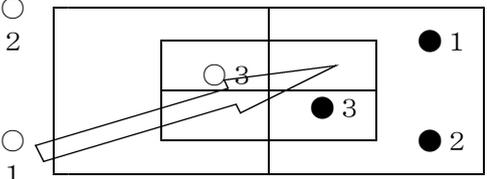
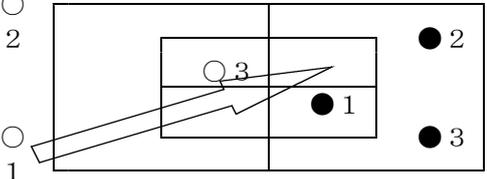
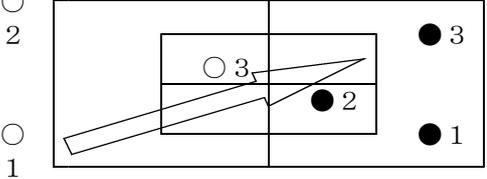
ネット型：ソフトテニス [第1学年及び第2学年]

(1) 目標

- ボレーやスマッシュの正しい打法を身に付けることができるようにする。 (技能)
- 自分の役割を自覚し、教えあったり、互いに協力しながら、練習やゲームに取り組もうとすることができるようにする。 (態度)
- 技能のポイントを理解し、課題解決を工夫しながらゲームを行うことができるようにする。 (知識, 思考・判断)

(2) 展開 (7 / 12)

過程	時間	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)	用具・資料
はじめ	12分	<p>1 準備をする。</p> <p>2 ランニング・準備運動・コーディネーショントレーニングを行う。 ○反復横跳び・ジャグリング・バウンドポンポン・ボレーボレー</p> <p>3 整列・挨拶・出欠確認・健康観察をする。</p> <p>4 本時の学習内容、めあてを確認する。 ○個人・グループのめあてを確認する。</p>	<p>○役割分担に従って、安全に短時間で準備できるよう指示する。</p> <p>○各種運動の効果を考え、正しく行うよう促す。</p> <p>○表情や動きから、生徒個々の健康状態を把握する。</p> <p>○素早く整列し、元気よく挨拶させる。</p> <p>○見学者がいる場合は、可能な学習や役割等を指示する。</p> <p>○個人やグループのめあてについて、リーダー中心に確認するよう促す。</p> <p>○個人の課題が見つけづらい場合は、学習資料や仲間の助言を参考にするよう促す。</p>	<p>ストップウオッチ</p> <p>ボール</p> <p>ラケット</p> <p>ボールかご</p> <p>学習カード</p> <p>マーカー</p>
なか	30分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>本時のねらい ボレー・スマッシュを身に付け、トリプルのゲームを楽しむ</p> </div> <p>5 ポイントを理解し、グループごとにボレー練習を行う。 ○教師の上げボールで、ボレー練習を行う。(ゆるめのボールを動いてとる練習、必要に応じてテニス部生徒に手伝ってもらおう。)</p> <p>6 ポイントを理解し、グループごとにスマッシュ練習を行う。 ○教師の上げたボールで、スマッシュの練習をする。</p>	<p>○軸足をとって、ボレーができているか互いに確認するよう指示する。</p> <p>○フォアボレーは、右足から左足に移動するとき打球することを助言する。</p> <p>○肘をのばしてスマッシュできているか、互いに確認するよう促す。</p> <p>○頭上でスマッシュできているか、互いに確認するよう促す。</p> <p>☆学習した安全上の留意点を練習場面や試合場面に当てはめている。 【思・判】⑤ (行動観察) 「努力を要する生徒」に対し、判断の参考になる資料を提示したり個別に説明したりして支援する。</p>	<p>ボール</p> <p>ラケット</p> <p>マーカー</p> <p>学習カード</p>

	<p>7 トリプルゲームを行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに3人チームをつくる。 ・レシーブ側(R)は1本ずつローテーションする。 ・サービス側(S)は3人に対しそれぞれサービスを入れたらローテーションをする。 ・1周(9ポイント)したら1ゲーム終了。3ゲーム先取で戦う。 ・陣型は基本、前1人後ろ2人とするが、段階に応じ、陣形を変えてもよい。 ・審判は、セルフジャッジで行う。 </div> <p>○対戦表・コート割りに沿って行う。 サービスレシーブの順番</p> <p>【サービス順1】 ○サービス側 ●レシーブ側</p>  <p>【サービス順2】 ○サービス側 ●レシーブ側</p>  <p>【サービス順3】 ○サービス側 ●レシーブ側</p>  <p>※1が相手3人に対して、サーブをしたら2が1の場所でサーブを行う。レシーブと同じようにローテーションする。サービスはライト側のみとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ゲームがスムーズに進行できるように進め方や審判の方法について、資料を使って説明する。 ○ゲームの運営を通して、リーダーの育成を図る。 ○ポジションが前の生徒は積極的に、ボレーやスマッシュに向かうよう助言する。 ○ゲームを通して、自分の課題や3人チームの課題を明らかにし、その解決方法を見付けるよう促す。 ○ルールを守り、公平な態度でゲームができるよう促す。 ○アンダーハンドサービスまたはプッシュサービスができるか、互いに確認するよう指示する。 ○ゲームがスムーズに進んでいるか、巡回して確認する。 ○ラリーの中では、ボレーやスマッシュを使った攻防を意識するよう助言する。 ○ゲームの反省を生かし、コンビネーションの向上につながる作戦を考えるよう助言する。 ○ボールを拾う時や待機中など、ボールやラケットが当たらないよう周囲の安全に留意するよう促す。 <p>☆戦術などの話し合いに積極的に参加しようとしている。</p> <p>【関・意・態】④(行動観察・学習カード) 「努力を要する生徒」に対し、協力しながらプレーする楽しさについて個別に説明し意欲を引き出す。</p>	<p>ボールラケット学習カード対戦表</p>
<p>まとめ</p>	<p>8 各グループごとに整理運動をする。 ○リーダーを中心に、使った部位の腕や足のストレッチを行う。</p> <p>9 グループごとで評価・反省を行う。</p> <p>10 挨拶・片付けをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○使った部位を中心に、ゆっくりと大きな動作で行うよう声をかける。 ○表情や動きから、生徒個々の健康状態を把握する。 ○生徒個々や全体の学習状況について講評し、課題を確認するとともに成果を賞賛し、次時への意欲化を図る。 ○元気よく挨拶するよう促す。 	<p>学習カード 筆記用具</p>

ネット型：ソフトテニス [第3学年]

(1) 目標

- ボレーやスマッシュを使った攻防ができるようにする。 (技能)
- 練習やゲームで、自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしようとする
ことができるようにする。 (態度)
- ソフトテニスの技能の高め方を知り、ペアや自分の課題に対する練習方法やゲームでの新たな作戦
を見付けることができるようにする。 (知識、思考・判断)

(2) 展開 (12/20)

過程	時間	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)	用具・資料
はじめ	10分	<p>1 準備をする。</p> <p>2 ランニング・準備運動・コーディネーショントレーニングを行う。 ○反復横跳び・ジャグリング・ボレーボレー(ワンバウンドボレー)</p> <p>3 整列・挨拶・出欠確認・健康観察をする。 ○班長を先頭にして、グループごとに整列する。</p> <p>4 本時の学習内容、めあてを確認する。 ○個人のめあての確認をする。 ○グループのめあての確認をする。</p>	<p>○役割分担に従って、安全に短時間で準備できるよう指示する。</p> <p>○各種運動の効果を考え、正しく行うよう促す。</p> <p>○表情や動きから、生徒個々の健康状態を把握する。</p> <p>○素早く整列し、元気よく挨拶させる。</p> <p>○見学者がいる場合は、可能な学習や役割等を指示する。</p> <p>○個人やグループのめあてについて、リーダー中心に確認するよう促す。</p> <p>○個人の課題が見付けづらい場合は、学習資料や仲間の助言を参考にするよう促す。</p>	<p>ストップウォッチ</p> <p>ボール</p> <p>ラケット</p> <p>ボールかご</p> <p>学習カード</p>
なか	10分	<p>本時のねらい① ゲームに備え、課題を持ってペア練習を行う</p> <p>5 ペアで課題を確認し、ゲームに備えた練習を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・サービスレシーブ ・ストローク ・ラリー ・ボレー ・スマッシュ </div> <p>○各ペアごとに課題を確認し、練習コートに分かれ、ペア練習を開始する。</p>	<p>○課題に合った練習をしているか、巡回しながら確認し、必要に応じて助言する。</p> <p>○常にペアで助言し合いながら練習するよう声をかける。</p> <p>○ボールを拾う時や待機中など、ボールやラケットが当たらないよう周囲の安全に留意するよう促す。</p>	<p>ラケット</p> <p>ボール</p> <p>ボールかご</p>
		<p>本時のねらい② ペア練習を生かして、ゲームを楽しもう</p> <p>6 ダブルスゲームを行う。 ○正式なルールで3ゲーム先取とする。 ○進行表で対戦相手、審判、コートを確認し、ゲームを開始する。 ○ゲームの合間で、ゲームの反省や分析をする。 ○各ペアが交代で審判を行う。</p>	<p>○ゲームがスムーズに進行できるよう進め方や審判の方法について、資料を使って説明する。</p> <p>○ゲームの運営を通して、リーダーの育成を図る。</p> <p>○動きが単調な生徒に対して、相手の動きに対する対応が大切であることを説明する。</p>	<p>進行表</p> <p>ボール</p> <p>ラケット</p> <p>採点表</p> <p>筆記用具</p>
	20分			

			<p>☆ボレーやスマッシュを使った攻防ができる。</p> <p>【技能】③(実技観察) 「努力を要する生徒」に対し、個別に説明や示範するなどして技能のポイントをつかめるよう支援する。</p> <p>☆相手チーム、自分のチームの特徴を把握し、ポジションや作戦を選択している。</p> <p>【思・判】①(学習カード・実技観察) 「努力を要する生徒」に対し、判断の参考になる資料を提示したり個別に説明したりして支援する。</p>	
まとめ	10分	<p>7 各ペアごとに整理運動をする。 ○リーダーを中心に、使った部位の腕や足のストレッチを行う。</p> <p>8 各ペアで評価・反省を行う。</p> <p>9 挨拶・片付けをする。</p>	<p>○使った部位を中心に、ゆっくりと大きな動作で行うよう声をかける。</p> <p>○表情や動きから、生徒個々の健康状態を把握する。</p> <p>○生徒個々や全体の学習状況について講評し、課題を確認するとともに成果を賞賛し、次時への意欲化を図る。</p> <p>○元気づく挨拶するよう促す。</p>	学習カード 筆記用具